

通信技術の未来を切り拓く学生論文 特集号(和文論文誌B)論文募集案内

益々高度化し発展する通信技術の世界で、日本の技術力を維持・発展させていくためには、優れた研究者・技術者として将来を嘱望されている学生を多く育てていくことが重要と考えています。和文論文誌の場が学生等の若手研究者の研究活性化の契機となるよう、本特集号は、学生が執筆した論文の特集号としています。過去3回の学生特集号では、多くの投稿を頂いてきております。

特集テーマとしては通信技術全般を対象テーマとし、論文の筆頭著者を学生または学生の時の成果に限定し、年度内に発行(2012年2月号)することで、将来の研究開発活動をより活発化可能な人的基盤の拡充・充実・強化を目指しています。博士課程学生、修士課程学生、学部生、更には社会人博士課程等の学生の皆様からの積極的な御投稿をお待ちしております。特に、優れた研究成果が得られているものの論文投稿の経験が無い方、あるいは少ない方々には、是非、この機会を利用し論文発表されることを期待致します。

1. 対象分野:通信技術全般

(和文論文誌Bが対象とする全技術分野)

基礎理論, 電子通信エネルギー, 伝送方式・機器, 光ファイバ, 光ファイバ伝送, ネットワークシステム, ネットワーク, インターネット, ネットワーク管理・オペレーション, アンテナ・伝搬, 電磁環境・EMC, 無線通信技術, 地上無線通信, 放送技術, 衛星通信, 計測, 探査, 航行・誘導・制御方式, 宇宙利用システム, マルチメディアシステム

2. 対象論文

大学等に籍をおく学生(大学院生・社会人学生を含む)が筆頭著者である論文に限ります。ただし、投稿時点で大学等を卒業もしくは修了していたとしても学生の時にに行った研究であれば受け付けることとします。

3. 論文の執筆と取扱い

・論文の執筆、査読の取り扱い是一般論文と同一とします。詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。

http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html

・論文は原則として刷り上がり8ページ以内とします。
・査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

4. 主なスケジュール

投稿締切: **2011年5月26日(木) 厳守**

初回判定通知: 2011年7月中旬を予定

最終判定通知: 2011年10月中旬を予定

発行月: 2012年2月号

5. 連絡先

高橋応明(千葉大学)

電話 043-290-3498, FAX: 043-290-3327

E-mail:omei@m.ieice.org

6. 投稿方法

(A) 郵送

https://review.ieice.org/regist_j.aspx にアクセスし、投稿論文データを登録して下さい。投稿者チェックリスト、著作権譲渡書、投稿原稿、編集用データを保存したメディアを投稿締切日までに学会事務局に到着するように郵送して下さい。

(B) 電子投稿

https://review.ieice.org/regist_j.aspx にアクセスし、投稿原稿のPDFファイルと編集用データを登録して下さい。登録後に作成される投稿者チェックリスト・著作権譲渡書を投稿締切日までに学会事務局に到着するように送付して下さい。

【注意】登録時点で原稿のアップロードが困難な場合、「郵送による投稿」を選択し、一旦登録を完了させて下さい。連絡先メールアドレスにメール(Notification registration completion)が送信されますので、メール内に記載のURLから「仮登録情報の修正/削除、電子投稿(原稿のアップロード)画面」にアクセスして下さい。表示される画面から原稿のアップロードができますので、**必ず投稿締切日までに原稿をアップロードして下さい。**

【送付先】

(社)電子情報通信学会出版事業部ソサイエティ誌出版課
〒105-0011港区芝公園3-5-8 機械振興会館内
郵送の場合は、封筒に「学生論文特集」と朱記して下さい。
FAX:03-3433-6616 E-mail:wabun-b@ieice.org

7. 特集編集委員会

委員長 山里敬也(名大)

幹事 高橋応明(千葉大), 佐波孝彦(千葉工大)

委員 通信ソサイエティ和文論文誌編集委員



電子情報通信学会

通信ソサイエティ

IEICE Communications Society